



第五工場建屋 全景

- 本社所在地：静岡県磐田市
- 事業概要：薄板板金加工技術を主力とし、高品質要求に応える金属部品の製造
- 常時使用する従業員：126名
(2024年8月時点)
- 現在の売上高：22億円
(2024年8月期)
- 法人番号：2080401015835
- Web：http://shibahara.co.jp/

芝原工業株式会社（製造業）

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
芝原 利幸

ものづくりと人づくりで新しい明日をつくる

芝原工業株式会社は、浜松・磐田の地で薄板板金加工のプロフェッショナルとして、誠実なものづくりを貫いてきました。

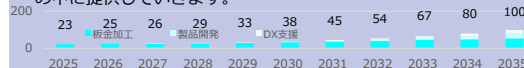
今、私たちは「技術で未来をプロデュースする企業」へと大きな進化に踏み出しています。製造現場を知り尽くした私たちだからこそ実現できる、これからのものづくりに新たな価値を創造していきます。「ものづくり」と「人づくり」の力で、地域の産業、そして日本の製造業の未来にワクワクするような新しい風を起こしていきます。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

～「加工する会社」から「価値を生む会社」へ～

2035年の売上高達成に向け、「板金加工のスマート化」、「自社製品の事業化」、「DX支援」の3つの成長戦略を通じて、私たちは「プロデュース型ものづくり企業」として、新たな価値を世の中に提供していきます。



課題

～「進化」を形にするために～

私たちは、これらの課題を成長機会と捉え、着実に一歩ずつ乗り越えています。

- ・板金加工技術のさらなる高度化
- ・製品の動作まで自社内で完結できる一貫製造体制の確立
- ・現場で起る課題を自力で改善できるチーム力の強化
- ・蓄積したDXノウハウの社内外での活用と業界への還元
- ・社会から信頼される製造プロセス保証体制の構築

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

～「価値創造型」企業へ～

私達が目指すのは、「単なる加工業者」ではない、「新たな価値を創り出す企業」への変革です。

- ・人に依存しすぎないスマートな製造体制の構築
- ・一貫製造体制による、提案型、課題解決型ものづくり
- ・現場ニーズを起点とした製品開発と商品化
- ・「現場を知るDX伴走者」としてのDX支援事業の展開

実施体制

～本気の組織で変化を楽しむ～

私たちは、構想力と実行力を兼ね備えた「本気の組織」をつくります。挑戦を恐れず、変化を楽しみながら、未来を切り拓く人材と共に、目標達成を実現していきます。

- ・成長領域ごとに専門チームを設置し、スピーディーな意思決定を実現
- ・板金部門に製造DX推進チームを設置し、現場のデジタル化を加速
- ・R&D、商品企画、知財戦略を統合した技術プロデュースユニットの設置
- ・M&A、業務提携、グループ化を視野に入れた、事業拡張と組織設計の準備
- ・社内育成と外部人材の融合による人的資本経営の推進